

取組のポイント

ひととつながる“コミュニケーション”で学力を伸ばす!

自分の考えをよく話す子どもほど、学力が高い!

自分の考えを表現できるようになると、理解や思考が深まるとともに、学習への意欲が高まります。学校では、教科等の学習において、言語活動の充実を図ることが大切です。また、家庭では、子どもの話にしっかりと耳を傾けたり、家族団らんの時間を設けたりすることが大切です。



学校では

- 教科等の学習において、筋道を立てて根拠を明確にしながらかいたり話したりする指導や、先生や友達の話をしっかり聞く指導の充実を図りましょう。
- 子ども同士がともに高め合う、話し合い・学び合いの場を設定しましょう。

家庭では

- 子どもの話に対して、認めたり、ほめたり、励ましたりしましょう。(子どものやる気は、親子の会話から)
- 今日の出来事や最近のニュースなどを話題に家族で話をしましょう。(ニュースへの関心は、子どもの視野を広げます。)

おちゅうになる“読書”で学力を伸ばす!

読書好きの子どもほど、学力が高い!

読書は、語彙力や読解力、想像力を高めます。様々なものの見方や考え方、表現の仕方などを学ぶこともできます。学校や家庭において、本に触れる機会を増やし、良い本をたくさん読むことのできる環境をつくるのが大切です。



学校では

- 全校読書の時間を設定するなど、じっくりと本と向き合う時間をつくりましょう。
- 学校図書館の“学習・情報センター”としての機能を生かし、教科等の学習でも計画的に学校図書館を活用しましょう。

家庭では

- 読書を通して家族のコミュニケーションを図る「家読」(うちどく:家庭読書)に取り組みましょう。(テレビを消して、10分間、家読の時間をつくりましょう。) ※家族で交代で読んだり、読後の感想を伝え合ったりする方法もあります。

かくじつな“振り返り”で学力を伸ばす!

授業の復習をする子どもほど、学力が高い!

授業の内容を確実に定着させるためには、授業の“振り返り”が重要になります。学校では、授業での子どもの達成状況を的確に把握し、必要に応じて補充指導を行う“見届け”が大切です。また、家庭で、宿題を含め、授業の復習をしっかり行うことが大切です。



学校では

- 授業において、学習内容や学び方を振り返る場を設定しましょう。
- 子どもの達成状況を的確に把握し、必要に応じて補充指導を行い、確実な定着を図りましょう。
- 子どもの達成状況等をもとに、授業を振り返り、改善を図っていきましょう。

家庭では

- 家庭において、宿題を含め、授業の復習をしっかり行うようにさせましょう。
- 家庭学習に対して、意欲を引き出す見届けを行いましょう。(頑張っていることを認めたり、ほめたり、励ましたりして、やる気と自信をもたせましょう。)

参考資料

下記のデータは、平成26年度に実施された全国学力・学習状況調査の宮崎県や全国における質問(児童生徒・学校)と調査科目の正答率との関係をまとめたものです。

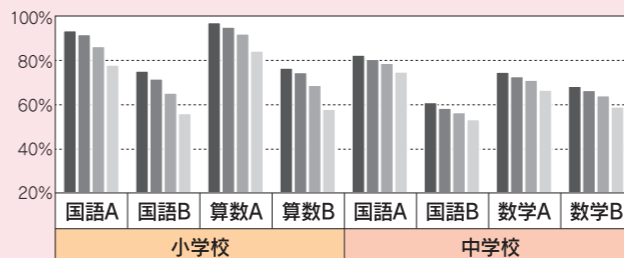
当てはまる ← ■ ■ ■ ■ → 当てはまらない

※国語A、算数・数学Aは、「主として知識に関する問題」、国語B、算数・数学Bは、「主として活用に関する問題」です。
※グラフの%は、正答率を表しています。

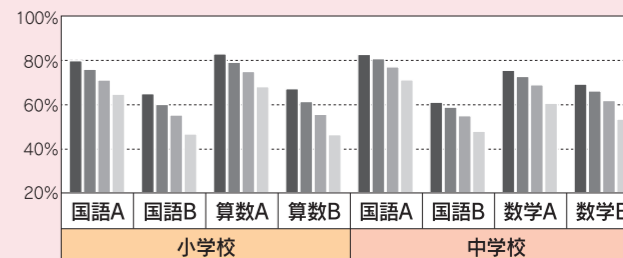
ひととつながる“コミュニケーション”



Q 家の人と学校での出来事について話をしていますか?



Q 普段の授業で自分の考えを発表する機会がありますか?



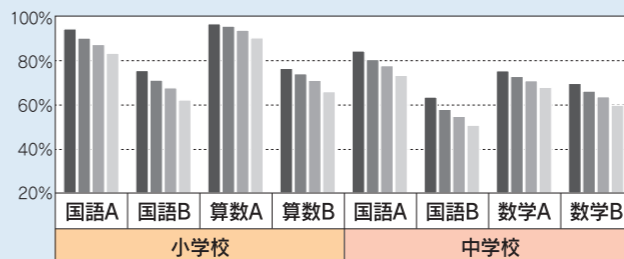
家の人と学校での出来事を話している児童生徒や、授業で自分の考えを発表する機会が与えられていたと答えている児童生徒の方が、正答率が高い傾向が見られます。

学校においては、児童生徒の様々な考えを引き出している、思考を深めるような発問や指導をしている、児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めているなどといった取組を行っている学校の方が平均正答率が高い傾向が見られます。

おちゅうになる“読書”



Q 読書は好きですか?



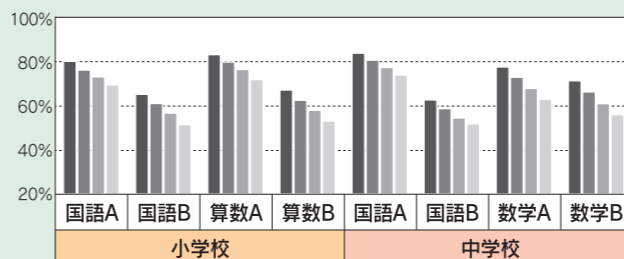
全国的に、小中学校ともに、読書が好きで児童生徒の方が、正答率が高い傾向が見られます。また国語の正答率の高い児童生徒は、読書時間が長い傾向が見られます。

さらに、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている学校の方が、平均正答率が高い傾向が見られます。

かくじつな“振り返り”



Q 家で学校の授業の復習をしていますか?



家で学校の復習をしている児童生徒の方が、正答率が高い傾向があります。

また、全国的に、家で宿題をしている児童生徒の方が、正答率が高い傾向が強く見られます。学校においては、適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習する等の学習方法を指導している学校の方が平均正答率が高い傾向が見られます。